

決 算 公 告

第 4 期

自 2024年 4月 1日
至 2025年 3月31日

株式会社Dshift

貸借対照表

2025年 3月 31日 現在

株式会社 Dshift (単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	362,349,132	【流動負債】	64,753,334
現金及び預金	30,019,200	未払金	34,693,091
CMS預け金	188,272,415	未払法人税等	3,739,300
売掛金	133,819,400	未払消費税等	10,955,500
仕掛品	8,402,011	未払費用	9,247,391
前払費用	706,680	預り金	493,052
未収入金	328,073	賞与引当金	5,625,000
仮払金	801,353	負 債 の 部 合 計	64,753,334
【固定資産】	7,190,460	純 資 産 の 部	
有形固定資産	2,627,361	【株主資本】	304,786,258
建物附属設備	997,458	資本金	100,000,000
工具器具備品	1,629,903	資本剰余金	100,000,000
無形固定資産	456,750	資本準備金	100,000,000
ソフトウェア	456,750	利益剰余金	104,786,258
投資その他資産	4,106,349	その他利益剰余金	104,786,258
敷金 保証金	1,384,500	繰越利益剰余金	76,176,000
長期前払費用	28,311	当期純損益金額	28,610,258
繰延税金資産	2,693,538	純 資 産 の 部 合 計	304,786,258
資 産 の 部 合 計	369,539,592	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	369,539,592

個 別 注 記 表

2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日

株式会社 Dshift

I.重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品・・・個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

建物附属設備・・・定額法

工具器具備品・・・定率法

無形固定資産

ソフトウェア・・・定額法

3. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社は、ドローン技術を活用したシステム開発及びドローンを使用した電力設備、工場設備等の保全及び点検、並びにこれらに付帯する工事の受託業務を行っております。

当該業務においては、顧客との契約等に基づいてそのサービスを完遂する義務があります。

保全及び点検業務においては、業務が完了し、顧客による検収を受けた時点で履行義務が充足されると判断しており、検収時点で収益を認識しております。

またシステム開発においては、当社が顧客との契約における義務を履行するにつれて、顧客が便益を享受するものであるため、一定の期間にわたり履行義務が充足される取引と判断しており、履行義務の進捗に応じて収益を認識しております。

進捗度の測定は、発生した原価が工事原価総額の見積りに占める割合に基づくインプット法により行っております。

5. グループ通算制度の適用

関西電力株式会社を通算親法人としてグループ通算制度を適用しております。これに伴い、グループ通算制度を適用する場合における法人税及び地方法人税ならびに税効果会計の会計処理及び開示の取扱いを定めた「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日）を適用しております。

6. その他の計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。

II. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の総数

普通株式・・・20,000株

III. その他の注記

該当事項はありません。

IV. 当期純利益

28,610千円